

# ドローンの共同利用による防除作業

芦別市 芦別集落

令和4年2月作成

## 集落概要

協定参加者

農業者：168名

法人：11法人

生産組合：9組合

面積：1,881ha

主要作物：水稲、南瓜、花き  
馬鈴薯、メロン

## 取組概要及び効果

- ・生産性向上加算の取り組みとして、ドローンによる共同防除を行うこととなり、ドローンを2台購入して主に水稲の防除作業に使用している。
- ・自前で防除できるため、適期防除が可能となった。
- ・小回りがきくドローンで防除をすることにより、これまでヘリで作業ができなかった狭いほ場や複雑な地形でも防除が可能となった。
- ・その結果、病虫害発生リスクが少なくなり、品質及び収量の向上と経費の削減が見込まれる。
- ・令和3年度のドローンによる防除は、1地区で143haと協定面積の1割程度だったが、今後も取組地区を拡大して取組んでいく。

## 取組の背景等

これまでは市内のヘリ防除を行う会社に作業を委託していたが、繁忙期になると希望する時期に防除が実施できないこともあり、病虫害発生リスクがあった。



防除作業の様子